

日本医療研究開発機構研究費（革新的がん医療実用化研究事業）  
「子宮頸がん検診における細胞診と HPV 検査併用の有用性に関する研究」  
研究進捗報告会

日 時：2021年12月6日（月）14:00～16:00

場 所：Web 開催

次 第：

1. 挨拶

厚生労働省 健康局がん・疾病対策課 課長 古元 重和

2. 研究概要の紹介

（慶應義塾大学 産婦人科学教室 教授 青木 大輔）

内容：本研究が発足した背景及び研究計画の具体的な内容について紹介します。

3. 研究進捗の報告

（杏林大学 医学部 産科婦人科学 准教授 森定 徹）

内容：現在までに公表した研究結果および、公表予定の研究結果を紹介します。

4. 話題提供

自己採取によるHPV検査の検診への導入 ―世界の現状とその問題点―

（藤田医科大学 産婦人科学教室 教授 藤井 多久磨）

内容: HPV検査と自己採取について解説していただきます。

5. 今後実施していただくことをお願い

（慶應義塾大学 産婦人科学教室 河野 可奈子）

内容：今後 本研究の結果が公表されるまでのスケジュールおよび参加自治体様  
にご協力賜りたい内容についてご連絡させていただきます。

6. 質疑応答